

2020年10月30日

横浜ゴム新城工場が 「第40回緑の都市賞」の「都市緑化機構会長賞」を受賞

横浜ゴム（株）の新城工場（愛知県新城市）は10月、公益財団法人都市緑化機構が主催する「第40回緑の都市賞」の「都市緑化機構会長賞」を受賞しました。

緑の都市賞は、明日の緑豊かな都市づくり・まちづくりを目指し、緑の保全・創出活動に卓越した成果を上げている市民活動団体および企業等、並びに公共団体を顕彰し、これにより広く都市の緑化推進、緑の保全による快適で地球にやさしい生活環境を創出することを目的とし、1981年に創設されました。

横浜ゴムでは国内外の生産・販売拠点に苗木を植える活動を「YOKOHAMA 千年の杜」として2007年より実施し、2019年末までに59万本を超える植樹を行ってきました。横浜ゴム新城工場は^[図1]、2019年末までに約1万平方^[旭2]^[岡3]メートルの敷地内に約4.7^[旭4]万本^[岡5]を植樹、また、周辺地域や団体・学校などに15万本の苗木を提供するとともに植樹指導を^[岡6]行っています。

横浜ゴムは、中期経営計画「グランドデザイン 2020（GD2020）」において各事業の成長戦略を通じた経営基盤の強化を掲げています。CSRでは「未来への思いやり」をスローガンに「地球環境」「地域社会」「取引先」など6つのステークホルダーごとに事業活動を通じた社会貢献を推進しています。今後も環境保全活動や地域交流活動を積極的に進めてまいります。^[岡7]



新城工場周辺での植樹活動の様子

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：岡
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570